死亡災害の選滅。 アンダー190伊勢

~ 今月のトピックス~

6月は

「全国安全週間準備期間」

「転倒災害防止重点取組期間」です。

新型コロナウイルス感染症防止対 策の取組み強化をお願いします

STOP!熱中症クールワークキャンペーン



6月は「全国安全週間準備期間」です。

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で94回目を迎えます。

本年は、働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施し、すべての働く方が安心して安全に働くことのできる職場の実現を目指し、

「持続可能な安全管理未来へつなぐ安全職場」

をスローガンに掲げて、展開されます。

6月の準備期間には、労働者の安全意識高揚の活動、職場の総点検などを 実施しましょう。

~署長メッセージ~

令和3年度の全国安全週間は、

「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」

をスローガンとして、7月1日から7日までの本週間として展開されます。

「持続可能な安全管理」という言葉が、今年度初めて打ち出されています。いわゆるSDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」に通じるものと考えます。SDGsは、国連加盟193か国が2030年までの達成を掲げた目標で、人類が将来も継続的に暮らしていくために必要なものとされています。「持続可能な安全管理」はとりわけ、17の目標のうち「3 すべての人に健康と福祉を」、「4 質の高い教育をみんなに」および「8 働き方も経済成長も」に関連しています。働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していくことにより、すべての働く方が安心して安全に働くことのできる職場の実現を目標としています。

皆様の職場におかれましても、将来を見据えた「持続可能な安全管理」実現と至近の課題である「エイジフレンドリー職場」並びに「ゼロ災職場」の構築を実現していただくことを祈念いたします。

伊勢労働基準監督署長 古市泰久

STOP!転倒災害プロジェクト

「転倒災害防止重点取組期間」

6月は、転倒災害防止重点取組期間です。

全国安全週間準備期間の活動に合わせて、以下の取組みを進めましょう!

安全管理者や安全衛生推進者が参画する場(安全委員会等)における転倒 災害防止に係る現状と対策の調査審議

「STOP!転倒災害プロジェクト」パンフレットにあるチェックリストを活用した安全委員会等による職場巡視、職場環境の改善や労働者の意識啓発、職場巡視等により、転倒災害防止対策の実施(定着)状況の確認

厚生労働省では「STOP!転倒災害プロジェクト」を推進しています。 具体的な対策はこちらをチェック!



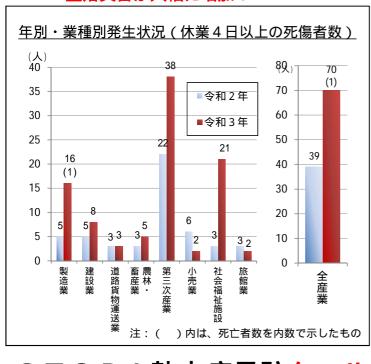


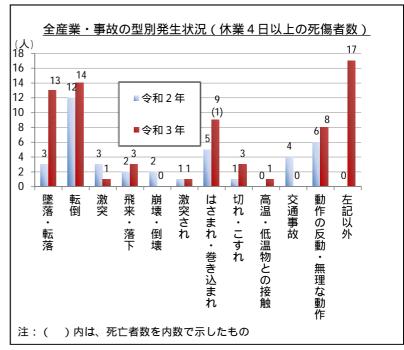
STOP! 転倒



令和3年労働災害発生状況(令和3年4月末現在)

全産業において、労働災害が増加しています。 墜落災害が大幅に増加!





STOP!熱中症予防クールワークキャンペーン(5~9月)

三重労働局 熱中症予防ポータルサイト



学ぼう! 備えよう! 職場の仲間を守ろう! 職場における熱中症予防情報



https://neccyusho.mhlw.go.jp/

職場における集団感染(クラスター)が多発しています!

新型コロナウイル ス感染 拡大防止対策 - 取組強化を!--

勤務

• テレワーク、時差出勤の推奨

休暇

体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールと雰囲気づくり

環境

・職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスクの徹底

場面

・休憩所、食堂、更衣室、喫煙室等場の切り替りでの対策・呼びかけ

消毒

・手洗い、手指消毒、咳エチケット、複数人の 触る場所の消毒





大切な同僚と家族を守るため 基本対策を徹底しましょう

厚生労働省 三重労働局